



沼津西ロータリークラブ週報



2014～2015年度

第24巻6号
2014年8月 7日

ロータリーに輝きを

● クラブテーマ ●

ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■

納涼家族例会

例会場:ニューウェルサンプピア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1102例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

皆様 こんにちは。本日は今年度初めての家族同伴の納涼例会です。又会員増強維持委員会の友人同伴例会でもあります。ゲストの皆様、ご家族の皆様ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお楽しみください。

ご家族の皆様には日頃のロータリー活動にご理解と、ご協力いただきまして感謝しております。

この例会の企画、実行をしていただきました、クラブ管理運営委員会の皆様ご苦勞様です。本日は少し勝手に、私個人の話をしてください。私はボランティア活動の一つとして、数年前から下手な歌を老人ホームで唄っております。本日午前中も施設の納涼祭で歌いました。うれしいのはアンコールがあることです。自分勝手な自慢です。歌の力はすごいと思います。認知症の人が、曲により涙したり、笑ったり、リズムをとって手をたたいたり、足をパタパタさせたり、前に出て私と歌ったりします。自分の子供の事も昨日の事も忘れてしまわれた人達です。

先日も「つがるのふるさと」歌いましたら、「お母ちゃんの事を思い出した」と涙をいっぱいためて話していました。入居している多くの方が、戦争、戦後の苦しい時を乗り越え、精一杯生きてきました。今は沢山の事を忘れて、産れたままの自分に戻り幸せでしょう。笑顔、涙、手拍子、足踏みなどをしながら認知症を遅らせることが出来たら、私も嬉しいです。この活動で、私は幸せと活力をもらっております。会場には三島させらぎクラブのメンバーも奉仕に見えておりました。本日は、私の歌の先生が友人として参加しておりますので、人前で歌える歌かどうかは何も言えません。

最後に、7月29日ガバナー主催の懇談会に出席いたしました。会員増強の話、雑談の中でヒントを得て大変勉強になりました。閉会の挨拶を突然指名されて、いつでも挨拶の用意が出来ていない自分に反省しております。本日は日頃のお仕事を忘れ、沢山飲み、沢山話し、沢山笑いましょ。

以上、会長挨拶とさせていただきます。

8月のプログラム

1103回	18:30	クラブフォーラム①	
8月21日(木)		会員増強・維持委員会	夜間例会
1104回	12:30	インターア外年次大会報告	加藤学園IAC
8月28日(木)		奉仕プロジェクト委員会	

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 24名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1102回	24名	17名	-	70.83%
1100回	24名	22名	1名	95.83%

●欠席者(7名)

穎川ゆう子、久松 但、伊縫文哉、成田みちよ、重光 純、下原満知子、鈴木良則

●他クラブへの出席者

穎川ゆう子 (7/25 松本東RC)、久松 但 (8/1 沼津RC)

●スマイル報告 (本日のスマイル 11,850円)

1. 芹澤和子：伊縫さん花火をありがとうございます。
2. 植松 正：クラブ管理運営委員会の皆様、よろしくお願ひします。
3. 本村文一：本日は、納涼例会ですね。クラブ管理運営委員会のみなさん、よろしくお願ひします。
4. 杉山真一：栗原さん、伊縫さん、本年も納涼例会の花火の提供ありがとうございます。
5. 鈴木良則：会員家族の皆様、ようこそいらっしゃいませ。
6. 名古屋良輔：7月は暑さの中、104.6km走りました。
7. 芹澤和子：レディース会残金です。
8. MADテーブル：MADテーブル会残金です。
9. BCテーブル：7/31BCテーブル会残金です。
10. 宮島賢次：7/24欠席しました。すみませんでした。

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	杉山真一

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川ロータリークラブ

8月11日（月）裁量休会

8月25日（月）→合同例会

※サインのみメーキャップ受付は25日のみです。

2. 報告・連絡事項

①次週14日は、裁量休会ですので、ご注意願います。

②28日の例会は、インターアクト年次大会報告となっています。ペットボトルのキャップがありましたら、ご持参ください。

理事会報告

1. 報告事項

なし

2. 協議事項

①9月度プログラムの件 クラブ管理運営委員長 田村治義君

⇒了承

②9・10月の座席の件 SAA栗原侑男君

・名簿順とする ⇒承認

③鮎の放流（9/11（木））の件 奉仕プロジェクト委員長 井上武雄君

予算を検討し、原小学校への謝礼をする。

④4クラブ合同例会（10/16（木））の件 クラブ管理運営委員長 田村治義君

・委員会の提案のとおり⇒承認

・会場 ニューウェルピア沼津

⑤富士山環境保全活動支援金

徴収の件 奉仕プロジェクト委員長 井上武雄君

次回、8月26日（木）の例会時に会員全員から徴収

納涼家族例会



本日の司会者 上野祥行君



開会のあいさつは 田村治義副会長



乾杯は 本村文一会員増強維持委員長



Aテーブル



Bテーブル



Cテーブル



Dテーブル



Eテーブル



Fテーブル



Gテーブル



閉会の言葉は 名古良輔君



沼津西ロータリークラブ週報



2014～2015年度

第24巻7号
2014年8月21日

ロータリーに輝きを

● クラブテーマ ●

ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■

クラブフォーラム① 会員増強・維持委員会

例会場:ニューウェルソニア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1103例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

皆様こんばんは。一週会わないと懐かしく思われます。

クラブの例会でコミュニケーションをとり、積極的に個々の職業の利益になる情報を取り入れて楽しい時間を自ら作り出し、メンバーに会うことが楽しい。と思えるクラブにするためには、個人個人が例会に対して、いつも前向きでいることが大切かな?と考えます。

8月は会員増強拡大月間です。7月13日に行われた、会員増強・維持委員会研修セミナーの報告を本村さんにしていただき、クラブフォーラムをよろしく願いいたします。会員増強の必要性をガバナ―も強く言っておられましたが、クラブ運営には必要不可欠な課題です。

沼津西ロータリークラブは沼津北ロータリークラブをスポンサーとして、1991年5月30日に誕生いたしました。創立時会員数26名、現在は24名、内男性会員19名、女性会員5名、現会員の入会時期は1984年1名、1991年～1994年5名、2000年～2009年11名、2011年～2014年7名、平均年齢55.79歳と、大変バランスが良いクラブです。

昨年の会長挨拶、研修セミナーに於いて本村さんが会員増強の成功例を発表なさった際の、「会長は新会員を自ら勧誘することで模範を示し、他の会員も同じように取り組んでもらう」の言葉を私は忘れられません。

職業分類表を見ましても、まだまだ沢山の職業が空いております。一度職業分類表を見て、友人の顔を思い出してください。そして話しかけてください。残り41回の例会に誘ってください。

会員増強いつやりますか? 今でしょう!

8月のプログラム

1104回 12:30 インターアクト年次大会報告 加藤学園IAC
8月28日(木) 奉仕プロジェクト委員会

9月のプログラム

1105回 12:30 ニューウェルソニア沼津 クラブフォーラム
9月4日(木) クラブ管理委員会 理事会④

1106回 12:30 沼津商工会 鮎の放流
9月11日(木) 奉仕プロジェクト委員会 移動例会

1107回 18:30 ニューウェルソニア沼津 地区財団セミナー報
9月18日(木) 告 ローター財団委員会 夜間例会

1108回 12:30 ニューウェルソニア沼津 会員卓話 鈴木
9月25日(木) 博行・栗原佑男

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数24名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1103回	24名	19名	-	79.17%
1101回	24名	18名	1	79.17%

●欠席者(5名)

伊縫文哉、室伏博子、成田みちよ、尾島康夫、鈴木良則

●他クラブへの出席者

鈴木良則 (8/9 米山梅吉記念館)
重光 純 (8/4 沼津柿田川RC)

●スマイル報告 (本日のスマイル 10,000円)

1. 名古良輔: 誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 重光 純: 入会記念日のお祝いありがとうございます。
3. 芹澤和子: 会員増強維持委員長本村さん、本日は、よろしくお祈りします。
4. 植松 正: 本村会員増強維持委員長、本日は、よろしくお祈りします。
5. 宮島賢次: 出席表彰ありがとうございます。
6. 渡邊亀一: 出席表彰ありがとうございます御座いました。

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	杉山真一

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

ありません。

2. 報告事項

- ①9月11日の鮎の放流、10月16日(木)の4クラブ合同例会の出欠席をご記入ください。
- ②次週例会は、インターアクト年次大会報告となっています。ペットボトルのキャップがありましたら、ご持参ください。
- ③カバナー補佐事務局より、2016年4月開催の規定審議会における立法案提出の有無について、各クラブ宛に回答要請がきています。何か要望がございましたら、本日中に幹事までご連絡願います。

会員増強維持委員会クラブフォーラム



◇本村文一会員維持増強委員会 委員長

クラブの維持には会員の増強維持が欠かせません。前年度は純増4名と好調でしたが、まだ安定したクラブ活動を行うには、増強が必要と思われます。そこでどうしたら効果的な会員増強ができるかを各テーブルでディスカッションしてもらいました。

まず、第1の質問。「クラブの会員数は何人くらいが理想的か、具体的には当クラブの目標人数」この問いには30～40人ということでした。誰も70人とか100人とか望んでいる方はなく、まとまりができて力を出しやすい人数をみんな考えてい

るようです。昨年のような増強を2年くらい繰り返せば、到達可能と思われますのでがんばりましょう。

次に第2の質問。「どうすれば会員が増えるのでしょうか」正直、この質問は難しすぎましたが、思いますが、これに対しては会員一人ひとりが声をかけていくことやメディアに対する広報がありました。やはり声かけが基本だと思います。個人的に考えるにはこれからは女性と新会員、つまりまだ一般的になっていない女性勧誘、ここには新会員開拓の余地が残されていると思えるし、また新会員の周りには、興味を持っている若い世代の方がいるかもしれません。

とにかく基本は声かけです。今まで声をかけてだめだった方にもめげずにかけてみましょう。気持ちは変わるときもあるはずです。

最後に第3の質問。「ロータリーデイの回数」これについては2～3回ということでした。ただ、ロータリーデイを設定しても参加者がいなければ効果はありません。ロータリーデイには積極的なお誘いをお願いします。また、ロータリーデイ以外でも、随時ゲストとして参加されることは、大歓迎です。その場合には、会員増強委員会へ言ってくださると助かります。今年も会員増強がんばってください。



クラブフォーラム中の会場の様子

-----7月分出席一覧 -----

額川 (4)	久松 (⑤)	井上 (⑤)	伊縫 (3)	栗原 (⑤)	宮島 (4, 1)	宮口 (4)
本村 (4, 1)	室伏 (4)	名古 (⑤) +1	成田 (2)	尾島 (3)	芹澤貞 (4)	芹澤和(⑤) + 5
重光 (4, 1)	下原(4, 1)	杉山 (⑤) +1	鈴木博 (⑤)	鈴木良(4, 1)	田村 (⑤) +1	土屋 (3)
植松 (⑤) +1	上野 (⑤) +1	渡邊 (2, 1)				
			例会出席%	82 . 50 %	地区報告%	87 . 50 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



2014～2015年度

第24巻8号
2014年8月28日

ロータリーに輝きを

● クラブテーマ ●

ロータリーで未来の夢を実現しよう

■■ 本日のプログラム ■■

インターアクト年次大会報告 加藤学園I・A・C

例会場:ニューウェルサンプピア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1104例会 会長挨拶◆◆

芹澤和子 会長

皆様こんにちは。本日は加藤学園インターアクトクラブの皆様がいらっしゃっております。後程ご報告、よろしく願いいたします。沼津北クラブ春日様がビジターで、お見えになっております。

沼津西RCのインターアクトクラブは、クラブ創立19年目、20周年記念の一環として2009年5月14日設立、6月30日付で認証状をいただき、9月23日には盛大に認証状伝達式が行われました。当時の井上会長をはじめ、クラブ全体で話し合い、検討を何度も繰り返し、顧問の松本先生のご協力を得、すでに導入済の他クラブのご意見も取り入れて、ようやく設立まで迎えました。

インターアクトクラブ(IACとします)の目標は、「奉仕を通して指導力と誠実な人格育成、他者を尊重し進んで助ける態度、各自の責任を果たし一生懸命努力することの尊さ、国際理解と推進の重要性」を理解することです。この目標は私を含め、全ての人に当てはまります。自分と同じように他人を愛し、尊重し思いやることが出来たら、悲惨な争い、他人を平気で傷つける行為はなくなります。その思いの人が増えて、指導者となり、国際社会に進出していき一生懸命努力することにより宇宙全体が平和になります。

皆様は加藤学園IACに、自ら進んで入部をいたしました。楽しく、何事にも前向きで、他者を思いやる活動をすることにより、将来の人生に大きく役立つことと信じております。私も新鮮で活発

なIAC会員から沢山学びたいと思っております。

ロータリークラブの活動の目標、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、他人を思いやることでできたチームワークを知っていただき、将来IAC会員がロータリーで活躍することを願い、会長挨拶とさせていただきます。

9月のプログラム

1105回	12:30	ニューウェルサンプピア沼津	クラブフォーラム
9月4日(木)		クラブ管理委員会	理事会④
1106回	12:30	沼津商工会	鮎の放流
9月11日(木)		奉仕プロジェクト委員会	移動例会
1107回	18:30	ニューウェルサンプピア沼津	地区財団セミナー報
9月18日(木)		告	ロータリー財団委員会 夜間例会
1108回	12:30	ニューウェルサンプピア沼津	会員卓話 鈴
9月25日(木)		木博行・栗原侑男	

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数24名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1104回	24名	10名	-	83.33%
1102回	24名	17名	4	87.50%

●ゲスト

1. 松本英教様：加藤学園高等学校 I A C 顧問教諭
2. 小海莉奈様：加藤学園高等学校 I A C 会長
3. 増田知美様：加藤学園高等学校 I A C 副会長

●ビジター

1. 春日謙一様：沼津北RC

●欠席者(4名)

額川ゆう子、宮口雅仁、尾島康夫、杉山真一

会 長	芹澤和子	幹 事	植松 正
広報委員長	久松 但	編 集 者	杉山真一

●スマイル報告（本日のスマイル 10,000円）

1. 芹澤和子、2. 植松 正、3. 重光 純：加藤学園インターアクトクラブの皆様、本日はよろしくお願ひします。
4. 成田みちよ：誕生日のお祝ひありがとうございます。
5. 鈴木良則：成田みちよさん、お誕生日おめでとうございます。
6. 栗原侑男：皆様、お忙しいところ、ご丁寧なお悔み有難うございました。覚悟は出来ていましたが、103才という天寿を全うしたことは何よりもの救ひです、厚くお礼申し上げます。
7. 成田みちよ、8. 鈴木良則：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①新富士ロータリークラブ

- 9月02日(火) 音楽会
- 9月13日(土) おきがる無料相談所(べシター)
- 9月16日(火) 振替休会
- 9月23日(火) 法定休日(秋分の日)
- 9月30日(火) 観月会(グリーンホール) 夜間例会

②沼津柿田川ロータリークラブ

- 9月15日(月) 祝日休会
- 9月22日(月) 例会変更<夜間例会>
(サインのみMU受付は22日のみです)

2. 報告事項

- ①次週は、理事会がありますので、理事の方は出席又協議資料の提出をお願いします。
- ②9月11日の鮎の放流、10月16日の4クラブ合同例会の出欠席をご記入ください。
- ③9月のロータリーレートは、1ドル=102円です。

第41回インターアクト年次大会報告



加藤学園高等学校インターアクトクラブ

今年度のインターアクト年次大会は、7月26日(土)・27日(日)に静岡県立焼津中央高校をホスト校として静岡県立焼津青少年の家で行われ、本校からは4名(小海・増田・中島・松下)の生徒が参加させていただきました。

1日目は金城学院大学の二杉孝司先生による講演がメインでした。「言葉と思考」「言葉と役割」といったテーマをもとにゲーム・演習・講義が行われました。その場でグループになって初めて会った人を紹介するというゲームでは、最初は緊張したものの、少しずつ打ち解けることができました。講義の内容も非常に興味深いものでした。夜のグループワークでは今まであまり耳にする機会がなかった他の学校の活動の内容を知ることができ、私達のクラブでも実践できそうなものがありました。

2日目は5:30に起床し、早朝から地引網を行いました。普段なかなか体験することができない活動で、新鮮な気持ちで取り組むことができました。引き上げた時は大きな達成感が得られました。またその後は釣りをやりました。本校の参加者は全員が女子生徒であるため、釣り自体ほとんど経験がないといった状態でした。しかし、ロータリーの方々丁寧に教えて下さり、思ったよりたくさん魚を釣り上げることができました。

2日間を通じて、他校のインターアクトの生徒やロータリーの方々とは様々な交流をはかることができました。また、焼津の素晴らしい環境の中で海の魅力や自然に触れることができ、大変有意義だったと感じます。

参加させていただきました、本当にありがとうございました。

